

◆鉄道構造物等設計標準（鋼・合成構造物）の構成

第Ⅰ編 共通

1章 総則

適用の範囲、用語の定義、記号

2章 設計の基本

一般、設計の前提となる施工および維持管理の条件、設計耐用期間、設計計算の精度、設計計算書に記載すべき事項、設計図に記載すべき事項

3章 構造物の要求性能と性能照査

一般、構造物の要求性能、性能照査の原則、性能照査の方法、応答値の算定と限界値の設定、安全係数、修正係数

4章 作用

一般、作用の特性値、作用係数、作用の種類と特性値の算定、設計作用の組合せ

5章 材料

一般、材料の選定、材料の品質、材料の特性値および設計値、

6章 付帯設備および付属物

一般、保守用設備、排水設備、ネームプレート

第Ⅱ編 鋼構造物

1章 応答値の算定

一般、構造物のモデル化、設計応答値の算定、

2章 安全性の照査

一般、耐荷性の照査、安定性の照査、耐疲労性の照査、走行安全性の照査、公衆安全性の照査

3章 使用性の照査

一般、乗り心地の照査、外観の照査、騒音・振動の照査

4章 復旧性の照査

一般、部材の損傷に関する復旧性の照査、軌道の損傷に関する復旧性の照査、構造物の安定に関する復旧性の照査

5章 耐久性の検討

一般、耐腐食性の検討

6章 部材

一般、部材に関する共通事項、床組、鋼床版、綾構、並列析の連結

7章 連結部

一般、溶接継手、ボルト継手、併用継手

8章 構造物（鋼構造物）

一般、プレートガーダー、トラス橋、曲線桁、橋脚、ラーメン構造、その他

9章 支承部

一般、支承部の性能照査、応答値の算定、支承本体の照査、移動制限装置の照査、落橋防止装置の照査、支承部の構造

第Ⅲ編 合成桁

1章 応答値の算定

一般、合成桁のモデル化、設計応答値の算定

2章 安全性の照査

一般、合成前の耐荷性の照査、合成後の耐荷性の照査、合成桁の安定性の照査、耐疲労性の照査、走行安全性の照査、公衆安全性の照査

3章 使用性の照査

一般、乗り心地の照査、外観の照査、水密性の照査、騒音・振動の照査

4章 復旧性の照査

一般、部材の損傷に関する復旧性の照査、軌道の損傷に関する復旧性の照査

5章 耐久性の検討

一般、構造用鋼材の耐腐食性の検討、鉄筋の耐腐食性の検討、コンクリートの材料耐久性の検討

6章 部材および構造物

一般、部材に関する共通事項、鋼桁、コンクリート床版、ずれ止め、斜角を有する合成桁、曲線合成桁、複線を支持する合成桁